



# 志津南 NEWS

志津南ホームページ  
http://waka-kusa.net/

発行  
志津南地区まちづくり協議会  
連絡先  
草津市志津南市民センター  
077-563-6206

## まち協だより

第4回理事会 (平成25年7月6日)

- ①追分町4町内会(「(仮称追分南町内会)」「かがやきの丘町内会」「コージーガーデン自治会」「追分鴨田町内会)」との協議については、追分町4町内会の各役員会等での議論を踏まえ、さらに協議していくことに。
- ②まちづくり行動計画特別委員会「答申書」に関する取り組みについては、その内容を正副会長会でわかりやすく取りまとめ一覧表などに整理、次回の理事会で議論を進めることに。また、その中でふるさとづくり交付金の活用についても考えていくこととした。
- ③総会における代議員の構成と、予算調整会議のメンバーについて、正副会長会案が提示され、次回の理事会で審議することとした。
- ④体育振興委員会で実施している「スポーツまつり」の進め方について、
  - (1)体振は住民のニーズ調査を実施してデータを取る。
  - (2)町内会長は体振の会議にオブザーバーとして出席することで、どんな議論をしているのかを把握する。
  - (3)理事会メンバーは10月6日のスポーツまつりに参加して、その内容や雰囲気がどのようなものかを把握する。その上で、改めて理事会で議論することとした。

## 第16回志津南ふれあい夏まつり



会場を埋め尽くした大勢の参加者

## 昨年以上回る4千人参加 会場に笑顔の輪広がる

「みんなに届けよう 笑顔で楽しく元氣」をキャッチフレーズに第16回志津南ふれあい夏まつりが7月27日、若草中央公園で行われ、昨年以上回る4000人近い人が会場を訪れました。みんなの笑顔の輪が広がればいいと願ってのキャッチフレーズでしたが、小さな子どもたちが浴衣姿で飛び回っている姿はキャッチフレーズそのままのほほえましい光景でした。

木々の梢で蝉の声が聞こえてくる夕方、草津のゆるキャラ「たび丸くん」と「うさびん」が舞台に。今年さびんが舞台に。今年司会を担当した海部恭代さん(若草5丁目)との軽妙なやりとりのうちに爆竹がはじめて開幕しました。

プログラムの皮切りは南笠飛翔楽隊と空手のコラボ。赤と黒のユニホームも爽やかな隊員の打ち鳴らす太鼓が力強く夕空に響く。それが終わると、小学低学年の子どもたちの空手がいろんな型を披露。白の道着姿で技を決めていました。

次は志津南小学校児童による「群読」。小学6年の椎谷颯太くんの力強い言葉もこの夏のように思い出し、記憶に残ることでしょう。

志津南地区健康推進員連絡協メンバーによる健康は

つらつ体操に続いて、緑波くるみ保育園のまんまる音頭。お母さんやお姉さんと一緒に園児たちが元氣よく踊っていました。

橋川渉草津市長の祝辞をはさんで、立命館チアリーダーの演技。元氣はつらつとした、パンチの利いた演技やアクロバット風の特技をいくつも披露し喝采を浴びました。

## たび丸見参



このほか、フェリエの教室から来て頂いたフラダンス、笛とギターの演奏、伝統あるG・S・Oの軽音楽と熱演が続いたあと、盆踊り。大人に混じって子どもたちも楽しそうに輪になって踊りました。

こうして抽選会を最後に夏まつりは終了しました。(実行委員長 佐藤有信)

んなで参加するお祭りでも、とつてもにぎやかなんだ！ほくもステージに呼んでもらってごあいさつしたんだよ。ほくのとなりは、「うさびん」です。

志津南の町は緑いっぱい、でみんな優しいし、また来たいな。志津南のみなさん、楽しいお祭りに呼んでくれてどうもありがとう。

志津南の皆さん初めまして、ぼく、草津市のゆるキャラ「たび丸」です。旅をして、いろんなひととお友達になったり、草津のいいところいっぱい知ってもらおうのことも大好き。志津南のお祭りに初めて行ったよ！写真。町のま

- 地域の資源回収
- 8月18日・9月1日 若草一丁目〜五丁目
  - 8月25日・9月8日 若草六丁目〜八丁目
  - 岡本町西・グリーンピア
- 回収品
- 古新聞(チラシと一緒に)
  - 古雑誌・段ボール・古着
  - ☆朝9時までに自宅前へ

女子部員にまじって熱演する小林君



### チアリーダーに「黒一点」

昨年に続いて2回目の出場となった立命館大学応援団チアリーダー部ピーウィーズ、この日のリーダー、前崎彩さん以下16人が見事な演技を披露しましたが、女子部員に混じって黒一点、今年入部したばかりの小林奎太君に注目です。演技するのは2回目という小林君、入部の動機を「応援したいから」と筋トレに励みながらの出場。「技が決まれば楽しい」と女子部員に囲まれての活動も「がんばります」と歯切れがいい。わが道を行くファイトは今後楽しみです。



2013 夏まつり

盆踊りには浴衣姿の子どもたちも大勢参加

「よし、たぐさんとるゾ」箱の中は、泡玉アメと滋賀名物パインアメがギッシリ。子どもたちは浴衣の袖をまくってやる気満々です。小さな手いっばいに、こぼれんばかりのアメ



汗だくの司会者

昨年の中作薫さんからバトンを受けて今年の司会を受け持ったのは海部恭代さん(5丁目) 写真。

くるみ保育園の輪投げ



行列ができる「かき氷」



メをつかんでいました。「何個とれた?」「アメ、いる。」子ども達は楽しそうに話しながら、さっそくアメをほお張っていました。

志津南小児童が群読



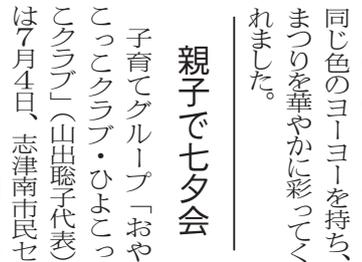
南笠飛翔楽隊



ヨーヨー、大盛況  
今年の夏まつりのチラシにもなっているヨーヨー



親子で七夕会  
子育てグループ「おやっこクラブ・ひよっこクラブ」(山出聡子代表)は7月4日、志津南市民センターで七夕会を開催、25組の元気な親子が参加しました 写真。



は大盛況でした。色とりどりのヨーヨーを上手につり上げ、子どもたちはつったヨーヨーを一つ一つと手に持って遊んでいました。浴衣姿の女の子たちは浴衣と同じ色のヨーヨーを持ち、まつりを華やかに彩っていました。

若草文庫も小学校の夏休み中はお休みです。9月11日(水)午後2時より再開します。本の貸し出しをご利用下さい。

若草文庫(村井由美子代表)は7月3日、若草第3集会所で七夕飾りをしました 写真。15人の子どもたちが集まり短冊には思い思いの願い事を書いたり、器用にハサミを使い長い吹き流しやあみかざり、貝つなぎ、提灯などいろんな綺麗な飾りを作り軒先まで届きそうなお本の笹竹に飾り付けました。



若草文庫が七夕飾り  
折紙で輪つなぎや貝つなぎ、三角つりなど器用にハサミを使ったり短冊に願いを書いて七夕飾りが完成。みんな自分のササ飾りを手に持って笑顔いっぱい。最後は「七夕」を歌い楽しいひと時を過ごしました。(民児協)

# クリーンセンターアクセスで住民説明会

整備が急務となっている草津市クリーンセンターの改修計画に伴う環境影響評価の結果などに関する志津南地区に対する住民説明会が7月13日(土)、同市民センターで行われました。

昭和52年度に稼働、その後大規模改修を行って処理



ごみ処理施設の完成予想図

能力を向上させた草津市のクリーンセンターは現在、老朽化が進み、早急な整備が必要となっています。

これを受けて草津市は平成29年度の稼働を目標に、ごみ焼却処理施設等の整備を進めています。

事業計画では、現施設に隣接して新施設を建設し、その後現施設を撤去することになっていきます。新施設は最新の技術を導入することで、より安定、環境負荷の小さい施設になります。

ごみ焼却処理施設の建設に当たっては、「滋賀県環境影響評価条例」に基づき、環境影響評価を実施することになっており、環境影響評価方法書(実施計画書)に従って調査・予測・評価が実施されました。今回の住民説明会は、この調査・予測・評価の結果をまとめた「環境影響評価準備書」について行われました。

説明会では、施設の処理能力、工事費、通学路の安全対策、悪臭の評価方法、施設の基礎杭工事による地下水への影響等について、質疑応答がありました。

今後は、この準備書を公告・縦覧し、公聴会も開催して、住民等の意見や市長の意見、県知事の意見等を組み入れて「環境影響評価

## 平和祈念講演会



志津南地区社会福祉協議会は7月28日、志津南市民センターで「平和祈念講演会」を開催、107人が参加しました=写真。今回は岩手県、花巻市立八幡小学校の佐々木力也校長を講師に招き、いのちをつなぐ未来への文集「いのち」と題して悲惨な東日本大震災の体験を通じて家族や地域住民の絆の大切さについてお話をいただきました。

佐々木校長は2010年に田老第一中学校校長として赴任、挨拶に行った小学校の校長から昭和8年、田老地区で900人以上の死者を出した昭和三陸大津波に関する作文を紹介され、それをきっかけにこれに関する資料を収集、歴史を学びなおされました。集められた資料の中には、佐々木校長の親類に、三陸大津波の当時、田老尋常高等小学校で先生をしていた人がおり、その人が生徒に書かせた作文が残されていたといい、それが警鐘にあふれていたそうです。

そのような中、翌2011年に東日本大震災が発生したわけですが、作文はいつか誰かの役に立つ、被災の体験を「未来に伝え残そう」、「風化を阻止する記録を残そう」と、そんな思いで東日本大震災の体験を残すことを生徒に呼びかけ、「いのち」をつなぐ未来への文集「いのち」を作られたそうです。

パワーポイントを使って大津波の写真や被災状況、その時のやりとり等、臨場感あふれる説明や中学生の作文に一同、震災の恐ろしさを改めて実感するとともに家族や地域住民同士の絆の大切さを再認識しました。(社会福祉協議会)

## 囲碁ボール大会

志津南地区社会福祉協議会(小野栄祐会長)主催のふれあい囲碁ボール大会が7月6日、志津南市民セン



ターで開催され、地区内の老若男女約45人が参加しました=写真。

囲碁ボールは所定のスティックでボールを打ち、マットの穴にボールを入れる五目並べの競技です。

参加者は2面のコートに分かれて競技、熱のこもった競技で和やかなひとときを過ごし懇親を深めました。

成績は次の通りです。

▽優勝 混合チーム  
▽準優勝 若草二丁目  
▽三位 若草二丁目

「お茶の間」が誕生会 毎週金曜日に若草第五集会所で開いているふれあい喫茶「お茶の間」は6月21日、第13回誕生会を開きました。

4・5・6月生まれの赤ちゃんから高齢者までの約20人を囲み57人がお祝いの会を開きました。

まず、村井教夫さん・早瀬正和さんお二人のギター

の伴奏でハッピーバースデーを皆さんで歌ったあと、ケーキと飲み物で懇談。ミニイベントは市内で活躍されているコカリナ演奏グループ、セキレイの会(井上鈴子代表)5人による演奏会を楽しまれました。

なお、お茶の間は集会所改修のため、8月30日から9月20日まで休館、9月27日から開きます。

## セラバンド、受講生熱心に



加しました=写真。

セラバンド運動は、ゴム製の健康バンドを使った筋肉トレーニングで、単に転倒等を防止するだけではなく、糖尿病など病気にも効果があるといわれています。

セラバンド運動は、どの年齢から始めても遅くはなく、地域の仲間と顔を合わせることを楽しみに継続していくことが大切、このお話に、受講者は真剣に耳を傾けていました。

志津南市民センターでは地域サークル「若草セラバンドクラブ」があり、毎週金曜日午前に活動しています。興味のある方は、ぜひ一度のぞいてください。

志津南市民センターは7月5日、今年度第1回高齢者等つどい推進事業として、立命館大学スポーツ健康科学部の藤田聡(ふじたさとし)教授を迎えて、「筋肉鍛えて老後を楽しく！セラバンド体験と栄養のお話」講座を開催、52人が参

### こよみ

- 8月17日(土)
  - ☆健康ウォーキング
  - 8:15 若草中央公園集合
- 8月22日(水)
  - ★やすらぎ学級 公開講座
  - 13:30~17:00
- 8月24日(土)
  - ☆社会奉仕
  - 8:30 若草中央公園集合
  - ★町内学習懇談会第三講座
  - 19:00~
- 9月6日(金)
  - ★ふれあい昼食会
  - ボランティア「泉」
  - 12:00~13:00
- 9月7日(土)
  - ☆健康ウォーキング
  - 8:15 若草中央公園集合
  - ☆人権先進地研修(滋賀平和祈念館)
- 9月10日(火)
  - ★地域サロン:懐メロを歌う会
  - 10:00~11:30
- 9月14日(土)
  - ★人権講座「『ハンサムウーマン 新島八重の生き方から』
  - 13:30~15:30
- 毎週金曜日
  - ☆ふれあい喫茶(お茶の間)
  - 10:00~12:00
  - 若草第五集会所(五丁目)
  - ※集会所は工事のため8/30~9/20までお休みします。
  - ★印の会場は志津南市民センターです

## 水生植物園で高齢者事業



志津南市民センターの高齢者等つどい推進事業第2弾として7月23日、ハスの群生がベストシーズンを迎えた「水生植物公園みずの森」へ行きまして「写真。大変暑い日ではありまし

たが、ハスはまさに絶好の状態。ボランティアガイドさんの説明を受けながら園内にある妙連ハスをはじめ、さまざまな種類の珍しいハスを見学しました。日本でも最大規模を誇るハスの群生は青々とした緑に大輪のピンクが一面に広がっていました。ガイドさんの話によると、ここ数年で一番の咲きだとか。

参加者は「暑かったけれど、皆できれいなハスを見ることが出来てよかったです」と写真を撮った

たり、ビデオを撮影したりと思い思いのみずの森を楽しんでいました。素敵な写真が撮れた方、みずの森フォトコンテストにもチャレンジしてみてくださいね。

### 粘土講座募集

志津南市民センターの高齢者等つどい推進事業「作って楽しい!気軽に粘土細工」講座を次の要領で開催します。

- ▽日時 9月18日(水)
  - ①10時~正午
  - ②13時半~15時
- ▽内容 初心者でも簡単にできる粘土細工でお地蔵さんやフクロウ、マスコットを作る
- ▽講師 倉川博保氏
- ▽対象 志津南地区在住、在勤60歳以上の方

### 映画鑑賞会

志津南市民センターは高齢者等つどい推進事業として映画鑑賞会を次の日程で開催します。

- 原節子主演、池部良共演の「青い山脈」(1949年作品)を2日にわたって上映します。
- ▽日時 ①8月29日(木) ②8月30日(金)
- ▽会場 同市民センター
- ▽対象 志津南地区在住

在勤の方  
▽参加費 無料

### 人権講座募集

志津南市民センターは次の要領で人権講座を開催します。

- ▽日時 9月14日(土) 13時半~15時半
- ▽会場 同市民センター
- ▽内容 「ハンサム・ウーマン」新島八重の生き方から
- ▽講師 世界人権問題研究

センター客員教授  
山下明子さん

- ▽定員 約100人
- ▽参加費 無料
- ▽問い合わせ 同市民センター
- 電話(563)6206

多数のご参加をお待ちしています。

### お知らせ

人権教育推進委員会では次の通り講座および研修会を開催します。

町内学習懇談会  
第3講座

- ▽日時 8月24日(土) 19時00分~
- ▽会場 志津南市民センター会議室

- 滋賀県平和祈念館研修
- ▽日時 9月7日(土) 9時20分
- ▽集合 市民センター
- ▽会場 平和祈念館と安土城考古博物館
- 志津南市民センター
- 電話563・6206

家族も成長し巣立って行きま

今後の20年の使用を見越し集会所の改修もスタートしました。町全体も少しずつかわって行きます。公園の樹木や街路樹の成長に合わせて剪定やレイアウトの変更が必要となってきます。

### 若草の木

同じようなタイミングでわが家の在り方も一見ゆっくりにした町の変化に合わせてより良い方向に変化させて行きたいものです。東公園のベンチにつきましては、一丁目と二丁目です。市への届けも完了(期間3年その後継続申請)しています。(T・M)

## 折々の記



若草に移り住んだのが平成元年。大通りや公園の樹木も年月を重ね存在感が高まりました。犬を連れ散歩しながらこれらの木々を見ていると町内の公園や道路沿いの樹木の手入れ、清掃に携わった人たちの姿が見える気がしてきました。東公園に入ると、最近、草刈隊の方々によってよく

手入れされた公園にベンチが設置されています。このベンチは草刈隊の方々作業の準備や休憩のため、隣りのくるみ保育園から譲り受けたものですが、思わず座りたくなる良い場所にあります。このベンチで草刈隊の方々が集まって準備された